

2019年10月

ドイツで実施したインフルエンサー・プロモーションが 「デジタル・コミュニケーション・アワード」を受賞しました！

2019年9月20日、ドイツ人女優ヤニーナ・ウーゼさんを起用した JNTO のインフルエンサー・プロモーションが、ドイツの Quadriga Media (クアドリガ・メディア)が主催する「Digital Communication Awards (デジタル・コミュニケーション・アワード) 2019」の「旅行・観光」部門で2位を受賞しました。「デジタル・コミュニケーション・アワード」が創設されて以来、アジアの政府観光局が受賞するのは初めてのことです。

「デジタル・コミュニケーション・アワード」は、世界各国のオンラインコミュニケーションで優れたプロジェクトやキャンペーンを表彰するもので、2011年にドイツの Quadriga(クアドリガ)大学により創設されました。表彰対象は、UNESCO や OECD のような世界的な機関、企業、団体、教育組織、NGO など多岐にわたり、2019年は「コンテンツマーケティング」部門や「インフルエンサー・コミュニケーション」部門など、47部門で審査が行われました。

JNTO のインフルエンサー・プロモーションは当該アワード審査の中で「日本や日本人と深いつながりがあるという点において理想的な案内人、ヤニーナ・ウーゼさんが日本各地を冒険する様子をライブ動画や SNS 投稿等により発信し、日本へ旅行するのは難しいのではないかという一般的な思い込みを払しょくした」として高く評価されました。

JNTO では、このような SNS 等を中心としたデジタルマーケティングの手法を活用しながら、引き続き、日本観光の効果的な PR に取り組み、訪日観光客数の増加を図ってまいります。



2.4万人が「いいね！」した
東京スカイツリーとヤニーナ・ウーゼさん
(インスタグラム 投稿)



(Facebook 投稿)